

平成 25 年度 農業高校助成事業（就農促進対策助成）

事業主体名 鹿児島県立山川高等学校

1 目的

農業系専門高校である園芸工学・農業経済科の教育効果を高め、農業教育と農業普及事業との連携を強化し営農指導・後継者育成等の事業を行い指宿地域の農業後継者育成を推進する。

2 実施状況

(1) 出前授業の実施

3年生（野菜専攻）による大成小1・2年生78名への野菜栽培の指導を行った。

小学生に教えることで、本校生徒も自信を持つようになった。



(2) バイオ苗引渡式の実施

指宿地区の生産者及びJA関係者の参加のもとに引渡式を行った。21年目になる。

授業（生物工学，植物バイオ）の成果が地域への貢献に繋がっていることを再確認する場となった。



(3) 南薩地区専門高校フェスタ

10月25日に鹿児島水産高等学校にて、専門高校を小・中学生に知ってもらう催しが行われた。本校は、生物活用の授業でフラワアレンジメントを学習しており、今回小・中学生にアレンジの体験を行った。

学習の成果を発揮するよい場となった。



(4) 視察研修（1・2年生）の実施

1年生はパールライス株式会社において、精米から流通のことについての説明を受けた。田植えから稲刈りまでの米作りを学習したが、今回、精米や製品、流通の過程を知ることができて良かった。

2年生は農業大学校において、各学科の特徴や進路状況・寮生活等、また、いろいろな種類の花についての説明を受けた。本校ではバイオイモの学習並びに苗を生産している。薩摩金山蔵で焼酎製造の過程を見学することで、具体的なイモの活用を知るよい機会となった。



3 今後の課題及び取組

平成25年度の3年生は、農業大学校への進学6名、農業法人への就職2名とクラスの38%が農業に関わる方向へ進んでいる。農業で成功された方の話や先進農家の施設を見学することで、農業への興味関心を持てるような研修を計画していきたい。